



七五三の思い出に 着付けプレゼント

和歌山キワニス

社会奉仕団体「和歌山キワニスクラブ」(西口伸会長、約70人)は13日、和歌山市の児童養護施設の「こ

暮らす」ことができない児童養護施設の子供たちに七五三の思い出をつくりてもらおうと実施。同クラブの井内紀子会員が経営する同市六十谷の美容室「ヘアーアンジェリック」で、両施設の対象年齢の子供たち8人に、店のスタッフらが髪を結ったり、晴れ着を着付けしたりした(写真)。

同クラブの榎谷将秀副会長らメンバーも訪れ、千歳飴を手渡すなどして祝福。晴れ着に身を包んだ子供たちは笑顔を見せていた。

ばと学園」と「つつじが丘学舎」で暮らす子供たち計8人に、七五三の晴れ着の着付けや千歳飴を贈った。さまざまな事情で家族と